

2020年
(令和2年)

3月3日

(第三種郵便物認可)
昭和23年4月15日

(毎週火曜日発行)

今号の特集

- ▷なめ茸特集
- ④面
- ▷缶詰特集
- ⑤面
- ▷海藻類特集
- ⑥面

中部飲食料新聞社ホームページ
<http://chuin.net/>【業界情報発信中】

K&K 缶つま



おまみ缶詰No.1
企画・監修/2010年食品マーケティング連盟・くわくまみ缶詰・2017年

国分グループ本社株式会社

第3362号

発行所
中部飲食料新聞社

名古屋市中村区名駅5-18-9
電話(052)571-7116代表
FAX(052)571-7118

東京支局

東京都中央区日本橋横山町1-4 203
電話(03)5614-7531
FAX(03)5614-7532

中部飲食料新聞

P P I H

高コスト・事業構造にシフト

新中期経営計画を発表

パン・パシフィック・

インター・ナショナルホー

ルディングスは2月6

日、都内で第2四半期決

算・事業を説明した。

連結業績は、売上高八

五八七億八九〇〇万円、

前期比67・3%増、営業

利益四五一億一三〇〇万

円、50・3%増、経常利

益四五五億五五〇〇万

円、28・9%増、当期利

益二八八億九〇〇〇万

円、22・3%増。

売上高はユニー・グル

ープのフル連結が大きく寄

与。天候不順や韓国から

の訪日客数の急減、消費

税増税など厳しい状況の

なか、ディスカウントスト

アの既存店売上高成長

率はほぼ前年並みと健闘

した。利益面では連結売

上総利益は節約志向が強

まる消費マインドに対応

すべく、きめ細やかなプ

味の素社は2月19日、

春季経済記者懇談会を都

内にて開催、2030年に

に目指す姿を発表した。

西井孝明社長は席上、

アミノ酸で世界の健康寿命延伸に貢献

養などの素材のバルク事業が利益を牽引し、10年

台前半は海外食品事業が新興国の中間所得層の需

要により拡大したが、後

半に入り業績は低迷した」と説明し「マクロ環境

の変化に対応しきれていないため、経営の在り方全体を見直して会社を变革する」と明言。「味の素グループは30年に向けて『食と健康の課題解決企業』に生まれ変わり、アミノ酸の働きで世界の健康寿命を延ばすことによく貢献する」と述べ、「健康寿命の延伸は今後、数十年に亘り世界中で増大

する」と意欲を示した。食品事業を成長が鈍ってきたが、

過去20年を振り返り「00年から10年間は動物栄養などの素材のバルク事

業が利益を牽引し、10年台前半は海外食品事業が新興国の中間所得層の需

要により拡大したが、後半に入り業績は低迷した」と説明し「マクロ環境

の変化に対応しきれていないため、経営の在り方全体を見直して会社を

変革する」と明言。「味の素グループは30年に向けて『食と健康の課題解決企業』に生まれ変わり、アミノ酸の働きで世界の健康寿命を延ばすことによく貢献する」と述べ、「健康寿命の延伸は今後、数十年に亘り世界中で増大

する」と意欲を示した。食品事業を成長が鈍ってきたが、

過去20年を振り返り「00年から10年間は動物栄養などの素材のバルク事

業が利益を牽引し、10年台前半は海外食品事業が新興国の中間所得層の需

要により拡大したが、後半に入り業績は低迷した」と説明し「マクロ環境

の変化に対応しきれていないため、経営の在り方全体を見直して会社を